

令和4年度使用中学校用教科用図書採択に係る審査資料

宮崎県教育委員会

I 学校名 県立五ヶ瀬中等教育学校前期課程

II 審査基準

○ 宮崎県教科用図書選定審議会による答申を踏まえ、次の2つを審査の基準とする。

- (1) 学校の教育理念や特色を踏まえた効果的な指導を行うため、教材の内容や構成に着目し、適切な選定をしているか。
- (2) 生徒の実態を踏まえて、適切な選定をしているか。

《資料：令和3年度宮崎県教科用図書選定審議会答申 採択の基準》

- ア 教育基本法、学校教育法に基づき公示された中学校学習指導要領に示されている各教科の目標を十分達成できるものであり、生徒の発達の段階に応じた指導を行うために、系統的に編集されているものであること。
- イ 教材の内容等が充実しており、個に応じた指導に対応できるなど指導の充実につながるものであること。
- ウ 指導者及び生徒にとって、使用上の利便性があるとともに、生徒にとって分かりやすいものであること。
- エ 学校の特色、生徒の実態等を考慮すること。

Ⅲ 令和4年度使用中学校用教科用図書採択理由【五ヶ瀬中等教育学校】

教科・種目【社 会（歴史的分野）】 採択教科用図書（帝国書院）	
学校が掲げる教科の目標	「見る力」「問う力」を土台として、広く多様な視野で、社会的な見方・考え方を働かせて、社会的事象を思考することを目指している。
理 由	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(1) 学校の教育理念や特色を踏まえた効果的な指導を行うため、教材の内容や構成に着目し、適切な選定をしているか。</p> </div> <p>○ 本校では、6年間の一貫教育というメリットを生かし、基礎的・基本的な「知識及び技能」の確実な習得を基に、その上で社会的な見方・考え方を働かせることができる教科用図書が適している。</p> <p>本教科用図書は、学習課題の設定により、多様な答えを引き出し、通常と異なる切り口で歴史を見ることができる。また、「歴史を探ろう」や「多面的・多角的に考えてみよう」などが、歴史的な見方・考え方を働かせる活動につながっている。</p> <p>これらの工夫は、前期課程の学習を後期課程でさらに深めていく上で有効であり、本校の教科用図書として適している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(2) 生徒の実態を踏まえて、適切な選定をしているか。</p> </div> <p>○ 本校の生徒は、社会科を何のために学ぶのかという意義を理解できていない者もあり、また、社会的事象の特色や意味などについて多面的・多角的に考察したり、表現したりする力が不十分であるという実態がある。</p> <p>本教科用図書は、各時代の導入部の「タイムトラベル」などの資料などが非常に大きく掲載されている。これにより、細かな描写を見ることができ、歴史的事象に対する生徒の興味関心を高めることができる。</p> <p>また、社会に見られる課題を把握してその解決に向けて構想しやすい学習課題が示されるなどの工夫があり、本校の生徒の実態に適している。</p>